

会員紹介 (当コーナーでは、JNSA で活躍されている会員の方に、リレー方式で自己紹介をしていただきます。)

株式会社サイバーエージェント 伊藤 秀行



JNSA会員の皆様、はじめまして。株式会社サイバーエージェントの伊藤と申します。

このたび、SCSK株式会社の手塚さんから紹介を受け、本コーナーの執筆を担当させていただく事になりました。

私がセキュリティの世界に足を踏み入れたのは2006年7月。とあるセキュリティベンダから声をかけていただいたのがきっかけでした。この世界に入る前の私は、ネットワークの構築をしたり、サーバの構築をしたり、ウェブアプリケーションの開発をしたりと、いわゆる何でも屋をやっていました。もともとセキュリティに興味は持っていたものの、セキュリティの仕事はすべてを知らないと思えていた私は、いきなりそんな世界でやっていける自信もない中、「すごい人達の居る世界に自分が入り込むチャンスは二度とないかもしれない」、「そんな人達の中で自分を成長させたい」と思い、お声掛けに乗る事にしました。

当時大阪住まい、かつ、当年11月に大阪のホテルで結婚式が控えていたにも関わらず、当時の婚約者(現在の妻)を説得し、結婚前に単身関東にやってきました。妻からは「3年くらい経ったら関西に戻ろうね。」と言われていましたが、いつの間にか関東に永住する事になってしまいました…。

関東に来てからはまず、それまでの経験を生かし、ウェブアプリケーションやサーバネットワークの脆弱性診断を覚え、そこを足掛かりにその他セキュリティの事を学んでいきました。その後いくつかのセキュリティベンダに所属しましたが、色々思う事があり、今はセキュリティベンダではなく、サイバーエージェントに所属しています。

私がサイバーエージェントに入社してからセキュリティチームというものが立ち上がり、現在はサイバーエージェント(アマーバ)のユーザを守るため、チームメンバー丸となって日々セキュリティの施策・対策を行っています。チームメンバーのミッションはそれぞれ異なりますが、私自身はリリースするサービスに脆弱性が無いかどうかのチェックを行ったり、そもそも脆弱性を作りこまないようにエンジニアに対してトレーニングを行ったり。他にもインシデントが発生しないように予防策を検討・構築する事や、インシデントが発生してしまった場合には原因調査や再発防止策の検討・実施等を行っています。

サイバーエージェントのセキュリティも私自身もまだまだ若輩ですので至らないところは多々あると思いますが、これからも努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻いただければ幸いです。

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 佐藤 克彦



JNSA会員の皆さま、こんにちは。三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 (MDIS) ITシステム事業部の佐藤克彦と申します。JNSAでは市場調査WGに参加させていただいております。このたびアルプスシステムインテグレーション株式会社の菅野さんから紹介を受けまして、本欄を担当することとなりました。拙文ではございますが、何卒よろしく願いいたします。

私どもの会社MDISは、三菱電機株式会社の暗号アルゴリズムMISTYを使った製品群の提供を行っており、それらを使ってのシステム構築を行う他、お客様のニーズに合わせたセキュリティ提案を行う三菱電機グループのSIerです。弊社は2014年度よりJNSAの会員として参加いたしましたので、会社紹介としても本欄を執筆しては、と菅野さんにご厚意いただきました。

さて私とセキュリティの出会いの始まりは、MISTYを利用したいくつかの製品の開発を担当したことでした。当時は情報セキュリティと言う言葉が世の中に認知され始めた時代で、やはり入社当時オフィスコンピューター(死語ですね)にTCP/IPの実装を経験した私は、また新しい技術を覚えられるとワクワクしながら仕事をしたものでした。

その後入退場システム提案=物理セキュリティ、ウェブサイト脆弱性診断ツールの開発=ネットワークセキュリティを経験し、今は営業を担当しております。以上の経験からセキュリティの基本知識は身に付いているだろうとのことで、市場調査=マーケティングならばJNSAのお力になれるのではと考え、市場調査WGに14年6月より参加させていただきました。

我が市場調査WGの目的は、「セキュリティ市場とセキュリティ産業の姿を継続的に捉える」ことの他、「WGメンバが活動を通じ交流」することもあります。打合せ実施後には必ず慰労会が開かれ、メンバとの情報交換、楽しい食事で日常業務を忘れられるひと時が待っています。私の趣味の一つである、B級グルメと楽しくお酒を飲むことが、本WGのおかげで一層充実いたしました。(慰労会がB級グルメの会と言う訳ではありません。汗)

皆さまも市場調査WGに参加してみませんか。